



生産性向上支援訓練 利用者の声



株式会社新堀製作所 様

利用コース：

『在庫管理システムの導入』

支援の流れ：

●課題・要望等

- ・利益につなげるための生産管理、在庫管理の仕組みが構築できていない。売上規模に見合う生産管理システムがIT化できていない。
- ・生産管理の基本的なノウハウを吸収し、生産管理システムの導入につなげたい。
- ・在庫管理をどのようにシステム化すればよいか社内でノウハウを蓄積できるようにしたい。

●提案内容

- ・生産管理システムのIT化に向けて在庫管理の基礎知識を習得し、どのように在庫管理していくかのイメージを膨らませる訓練として「在庫管理システムの導入」コースを提案した。
- ・受注と部品計画によって変動する在庫をどう管理するか、生産管理システムの一部として認識していただき、必要な在庫管理機能を明確にできるよう、在庫管理のどの部分に課題があるか共有できる訓練にカスタマイズした。



株式会社新堀製作所 外観

【事業主の声】 事業主アンケートにて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

弊社は、プレス・パイプ曲げ・溶接・組立の技術を用いて自動車のシートフレームを中心とした自動車部品の製造を行っております。教育においては、OJTを中心とした教育を行い、適宜外部研修を利用している状況でありましたが、2019年度からポリテクセンター埼玉にお世話になり、質の高い研修を社内で受講する事が出来ています。

ポリテクセンターの研修を利用している中で特に良いと思われる点を三つ挙げさせていただきます。①用意されている研修コースの幅が広く、目的に合った研修を選ぶことが出来る、②研修前の事前打ち合わせ等を通じて、社内の実情やレベルに合わせた内容にカスタマイズしてもらえ、③社内で研修を行う事により、横断的に研修を行う事が出来、演習を通じて他部門の実情や他者の考え、意見を知る事が出来る。上記の点を中心とした複数の利点がある事から、弊社では継続的に利用させて頂いております。

『在庫管理システムの導入』の研修では、経験豊富な講師の方に、在庫管理に関する基礎知識から分かりやすく説明をして頂き、実例に即した演習で他部署同士でも積極的な意見交換が行われておりました。在庫管理における社内の課題も、複数の部署でコミュニケーションを取りながら取り組む事が重要になってくるので、ベースとなる知識の共有と意見交換を行えた事は、今後の在庫管理システムの考え方や、日々の在庫管理においても生きてくるものと期待しております。講師の先生からは、多くの参加者が高いポテンシャルを有しているとお褒めの言葉も頂いており、今後もポリテクセンター埼玉のご協力を得ながら、継続的に社内教育を行い、社員と会社のレベルアップを図っていきたいと思います。



代表取締役社長 新堀 寛 様





生産性向上支援訓練 利用者の声



【受講者の声】受講者アンケート満足度調査にて高い評価をいただきました☆☆☆☆☆

- 研修では、在庫の役割や在庫発生のメカニズム等の基本的な事から学ぶ事が出来、日々の業務の中での経験や知識を整理する事が出来ました。
- 演習において弊社の部品を題材として取り入れてくれており、イメージが付きやすく、議論もし易かったので非常に良かったです。
- 講師の方は製造業での経験が豊富な方だったので、実際に起きた事例や対処法等を聞く事が出来たので、参考になりました。
- 在庫管理システムの導入においては、マスターデータが重要である事や基本的な在庫管理プロセスを確立させることが重要だと学びました。システムの構築と同時に、社内の管理体制やルールを見直していきたいと思えます。



訓練風景

【訓練利用後の相談状況】

生産管理システムの導入に向けて訓練を受講したことで、各部署間の意見交換やコミュニケーションが活発に取られるようになり、成果が期待できるとの評価を頂いた。次年度以降も継続して訓練を実施する意向を示された。



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構埼玉支部

ポリテクセンター埼玉 (埼玉職業能力開発促進センター)
生産性向上人材育成支援センター

〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山2-18-8 TEL 048-813-1081

URL : https://www3.jeed.go.jp/saitama/poly/company_support/seisansei/kunren_seminar.html

ポリテク埼玉 生産性



click!